

小鹿野町 議会だより

第76号

令和6年11月1日発行

発行/小鹿野町議会
編集/議会だより編集委員会

小鹿野町議会
HPはこちら→



令和5年度各会計決算、審議

「小鹿野警察署の存続を求める意見書案」を全会一致で可決



Contents

| | |
|--------|-----|
| 9月定例会 | ②～⑥ |
| 審議結果一覧 | ⑦ |
| 一般質問 | ⑧～⑩ |

9月定例会では条例の一部改正や令和5年度各会計決算を審議しました。

第3回9月定例会

会期 9月3日～5日

定例会では、令和5年度一般会計等の決算審査をはじめ、町長提出議案が17件、議員発議1件が上程されました。慎重審議のうえ、全ての議案を可決しました。

条例改正

小鹿野町特別職の職員で非常勤のもの
の報酬に関する条例の一部を改正する
条例

新たに設置する小鹿野町立地適正化
計画策定委員会の委員の報酬について
定めるものです。委員長、委員の報酬
を日額それぞれ7100円、6600
円とするものです。

9月定例会の様子



小鹿野町指定地域密着型サービスの事業の人員、設備及び運営に関する基準等を定める条例の一部を改正する条例
厚生労働省令の一部改正に伴い、条例の改正を行ったものです。

主な改正点：下記①～⑧
小鹿野町指定地域密着型介護予防サービス
の事業の人員、設備及び運営並び
に指定地域密着型介護予防サービスに
係る介護予防のための効果的な支援の
方法に関する基準等を定める条例の一
部を改正する条例

厚生労働省令の一部改正に伴い、条例の改正を行ったものです。

主な改正点：下記①～⑤⑦
小鹿野町指定介護予防支援事業者の指
定に必要事項並びに指定介護予
防支援等の事業の人員及び運営並びに
指定介護予防支援等に係る介護予防の
ための効果的な支援の方法に関する基
準を定める条例の一部を改正する条例
厚生労働省令の一部改正に伴い、条
例の改正を行ったものです。

主な改正点：下記①、②、④、⑤
小鹿野町指定居宅介護支援事業者の指
定に必要事項並びに指定居宅介
護支援等の事業の人員及び運営に関する
基準を定める条例の一部を改正する条例
厚生労働省令の一部改正に伴い、条
例の改正を行ったものです。
主な改正点：下記①、②、④、⑤

- ① 管理者の兼務範囲の明確化
- ② 事業所内に運営規程や重要事項の書面掲示及びウェブサイトに
も掲示
- ③ 指定介護療養型医療施設の廃止
(名称の削除)

- ④ フロップピーディスク等の記録媒
体を指定する規制の見直し(電
磁的記録媒体と表記)

- ⑤ 身体的拘束の適正化(身体的拘
束等の原則禁止及びやむを得ず
身体的拘束等を行う場合の規定
の追加)

- ⑥ 利用者の安全並びに介護サービ
スの質の確保及び職員の負担軽
減に資する方策を検討するため
の委員会の設置の義務付け

- ⑦ 協力医療機関との連携体制の構
築(施設内での対応範囲を超え
た医療について医療機関等と連
携体制の見直し)

- ⑧ ユニットケア施設管理者研修の
受講の努力義務を追加

※経過措置

- ②、⑤…令和7年3月31日まで
- ⑥、⑦の一部

…令和9年3月31日まで

補正予算

令和6年度小鹿野町一般会計補正予算

(第2号)

主なものとしては

①低所得者支援及び定額減税補足給付金給付事業（調整給付）の事業費不足見込み分を追加

②10月から開始される新型コロナの定期接種に必要な事業費の追加

③ふるさと納税寄附金が依然好調のため、歳入見込みの増額と必要となる委託料など費用の追加

④地域活性化の実現のため町外からの資源獲得を目指し戦略的に町の情報発信を行うシティプロモーション事業を令和6年度から7年度にかけて継続費として設定

⑤その他、人事異動に伴う調整や地方債の変更、各事業費における取得費用の追加など、必要に応じた補正

その結果、歳入歳出予算の総額に歳入歳出それぞれ1億5912万円を追加し、歳入歳出予算の総額を歳入歳出それぞれ77億4227万9千円となりました。

令和6年度小鹿野町国民健康保険特別会計補正予算

(第2号)

令和6年7月1日付の人事異動に伴い、職員手当等に不足が生じたため、歳入歳出に増額補正を行ったものです。その結果、歳入歳出予算の総額に歳入歳出それぞれ95万円を追加し、歳入歳出予算の総額を歳入歳出それぞれ14億8673万5千円となりました。

令和6年度小鹿野町介護保険特別会計補正予算

(第1号)

①保険事業勘定
秩父在宅医療連携拠点事業負担金の追加と、国庫支出金県支出金一般会計繰入金等の財源充当を措置したものです。

その結果、歳入歳出予算の総額に歳入歳出それぞれ3万6千円を追加し、歳入歳出予算の総額を歳入歳出それぞれ14億2196万8千円となりました。

②サービス事業勘定
会計年度任用職員の期末勤勉手当及び訪問用の車両購入費を追加したものです。

その結果、歳入歳出予算の総額に歳入歳出それぞれ72万円を追加し、歳入歳出予算の総額を歳入歳出それぞれ7602万5千円となりました。

その他

埼玉県後期高齢者医療広域連合規約の変更について

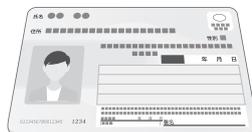
被保険者証が令和6年12月2日をもって廃止となることから、埼玉県後期高齢者医療広域連合規約に掲げる事務の変更を行うものです。「資格確認書等」を「被保険者証及び資格証明書」に改めました。

人事案件

小鹿野町教育委員会委員の任命について

次の者の任命を同意しました。

石田 加津美 氏



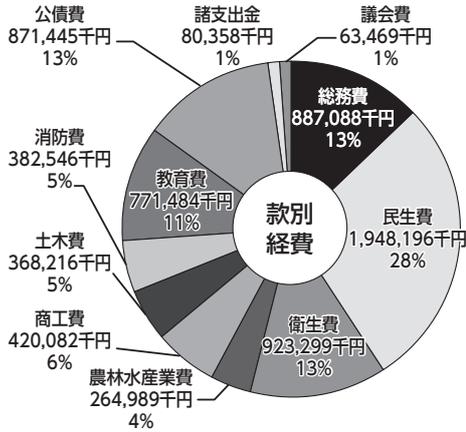
一般会計・特別会計決算

一般会計の歳入歳出の総額は左記の円グラフのとおりです。実質収支額は4億2316万4千円の黒字決算となりました。

また、特別会計はすべての会計で黒字決算となりました。

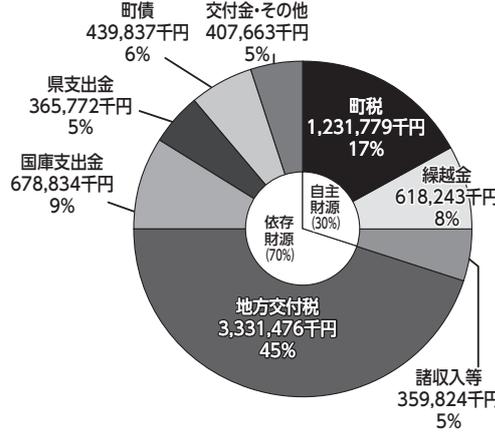
令和5年度一般会計は歳入歳出ともに10%以上の減

歳出総額：69億8,117万2千円
前年度比：11億2,328万7千円減(13.9%)



特別会計…国民健康保険、後期高齢者医療、介護保険、浄化槽設置管理等の4会計

歳入総額：74億3,342万8千円
前年度比：12億8,927万4千円減(14.8%)



主な質疑

神怡館施設改修事業費(まちづくり観光課)

決算額 399万8719円

Q これは町が合併特例債を利用した際に支出した分に対する県の補助金という理解でよいか。また、あと何年補助金が継続されるのか。

A ご指摘の通り、町が神怡館をクライミング施設に改修した際に借入れをした時の元本と利子分の補助を、県の方で30%負担いただくものです。合併特例債の返済が10年というところで、あと6年間補助がございませぬ。



電子計算機管理費(DX・情報政策推進室)
決算額 1億3921万4030円

Q 電子計算機管理費が年々増えてきているが、今後の見通しは。

A 今後も肥大化が懸念される所ではございませぬ。予算の執行につきましても当然その中でもより安価により効率的な執行をとということで努めておるところでございます。

【討論】(要約)

〔原案に反対〕 9番 出浦 正夫

反対の理由として、まず第一に旧長若中学校の校庭宅地分譲についてです。あの場所には地域住民の様々な思いがこもっています。他にも適地はあると思いますので、絶対にやめてもらいたいと思います。

二つ目、広域水道の負担金です。水道を広域化するときには様々な議論があり、町民からもたくさん署名が寄せられました。しかし、結果として広域化され、埼玉県で一番高い水道料金を支払っています。今後、更なる値上げが計画されるだろうというふうには懸念をしております。非常に問題があると感じています。

三つ目は国民健康保険税です。小鹿野町は国民健康保険税をなるべく安く抑えたいということで、ずっと一般会計からの繰入れを行ってきました。しかし、国や県からの圧力もあり段階的に減額をして現在に至っています。こういった点は町民生活にとって非常に大きな問題だというふうには考えています。

地方自治体の予算は全てが駄目ということはありません。小鹿野町には素晴らしい施策があることを十分認め承知しておりますが、令和5年度の一般会計歳入歳出決算の認定については、認めることができませぬので反対討論といたします。

【原案に反対】

10番 岩田 和幸

私も三つほど反対の理由があります。まず最初に、地域商社推進室について、先ほど質問をいたしました。問題なのは実際に費用対効果があつたかどうかを考えなくてはいけないと思います。何度か一般質問をさせていただきましたが、効果のないものに毎年費用をかけることには反対です。

二つ目は旧長若中学校校庭宅地分譲についてです。出浦議員の一般質問の中でも町長は説明会に来た人たちの中には反対者が多かったと認めております。もしそれを覆すため町長が信念を持ってやるのであれば、町民に対してもっと説明をしなければいけないと思います。もっと長若の人たちの心を大事にしていきたいと思えます。

三つ目は町の職員についてです。過去の町の職員の対応について思うところがありました。町の職員には町民のために仕事をしていただきたいと思えます。先ほど出浦議員も言いましたとおり、全部が賛成・反対ということはありませんが、費用対効果という面では特に議員がチェックすべき一番の項目だと思っております。そのことを申し上げて令和5年度小鹿野町一般会計歳入歳出決算認定についての反対討論とさせていただきます。

【原案に賛成】

4番 笠原 義行

本決算について、先行きの見通しが立てづらいつころではございますが、各事業計画に基づき、次代に向けしっかりと歩みを進めているのではないかと評価いたします。また、審査意見書にもありましたが、会計は正確であることを確認し、かつ、財政事務の執行が法令等に基づき適正に処理され、町民の福祉向上に寄与しつつ、組織及び運営の合理化に努めていると評価いたします。

以前にも申し上げましたが、職員の皆様が小鹿野町発展のため、町民に寄り添い積極果敢にチャレンジし、明るく楽しく職務にあたることで町民サービスの向上に繋がると考えますので、さらにご尽力いただければと思います。

また、常々申し上げておりますが、次代を担う子供たちのことは、今まで以上に考えていただきたいと存じます。町の宝をしっかりとした環境で磨いていくためにも、町全体の重要な事柄と考え、更なる教育環境の向上、子育て支援策などを積極的に実行に移していただきたいと存じます。

最後にこの厳しい時代、小鹿野町一丸となって行動し、美しい国日本の創造、そしてますます小鹿野町が明るく元気なまちになりますよう祈念申し上げます、令和5年度小鹿野町一般会計歳入歳出決算の認定についての賛成討論とさせていただきます。

事業会計決算

病院事業

医業収益は、昨年度末に病棟で発生した新型コロナウイルス感染症によるクラスターの影響により、今年度の新規入院患者の受け入れが出来なかったことや、発熱外来受診者数が減少した結果、医業収益は9億7377万976円で、前年度比7669万8875円の減となりました。

前年度に比べて収益の減少、事業費用の増加という結果になり、純損失は938万8901千円の赤字決算となりました。

国民宿舎事業

令和5年5月に新型コロナウイルス感染症が5類感染症へと移行され、経済活動も回復してきましたが、国や県による旅行・宿泊支援事業が終了となり、大変厳しい状況となりました。宿泊者数は前年度比1903人減の2万612人となりました。

消費税抜きでの総事業収益は2億1269万5242円で、前年度と比べ3328万4287円(13・5%)減少し、ウクライナ情勢の長期化や円安等の影響による物価の高騰を受け、純損失は1222万3790円の赤字決算となりました。

予算・条例等の審議結果

(○は賛成、●は反対した議員)

| 議案名 | 議員名 | 今井 敏夫 | 高橋 耕也 | 笠原 義行 | 高橋 謙治 | 高根 保生 | 猪野 武雄 | 皆本 富男 | 出浦 正夫 | 岩田 和幸 | 加藤 喜一 | 強矢 好光 |
|--|-----|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|
| 小鹿野町特別職の職員で非常勤のものの報酬に関する条例の一部を改正する条例 | | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | - | ○ | ○ | ○ | ○ |
| 小鹿野町指定地域密着型サービスの事業の人員、設備及び運営に関する基準等を定める条例の一部を改正する条例 | | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | - | ○ | ○ | ○ | ○ |
| 小鹿野町指定地域密着型介護予防サービスの事業の人員、設備及び運営並びに指定地域密着型介護予防サービスに係る介護予防のための効果的な支援の方法に関する基準等を定める条例の一部を改正する条例 | | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | - | ○ | ○ | ○ | ○ |
| 小鹿野町指定介護予防支援事業者の指定に関し必要な事項並びに指定介護予防支援等の事業の人員及び運営並びに指定介護予防支援等に係る介護予防のための効果的な支援の方法に関する基準を定める条例の一部を改正する条例 | | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | - | ○ | ○ | ○ | ○ |
| 小鹿野町指定居宅介護支援事業者の指定に関し必要な事項並びに指定居宅介護支援等の事業の人員及び運営に関する基準を定める条例の一部を改正する条例 | | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | - | ○ | ○ | ○ | ○ |
| 令和6年度小鹿野町一般会計補正予算(第2号) | | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | - | ○ | ○ | ○ | ○ |
| 令和6年度小鹿野町国民健康保険特別会計補正予算(第2号) | | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | - | ○ | ○ | ○ | ○ |
| 令和6年度小鹿野町介護保険特別会計補正予算(第1号) | | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | - | ○ | ○ | ○ | ○ |
| 埼玉県後期高齢者医療広域連合規約の変更について | | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | - | ○ | ○ | ○ | ○ |
| 小鹿野町教育委員会委員の任命について | | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | - | ○ | ○ | ○ | ○ |
| 令和5年度小鹿野町一般会計歳入歳出決算の認定について | | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | - | ● | ● | ○ | ○ |
| 令和5年度小鹿野町国民健康保険特別会計歳入歳出決算の認定について | | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | - | ○ | ○ | ○ | ○ |
| 令和5年度小鹿野町後期高齢者医療特別会計歳入歳出決算の認定について | | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | - | ○ | ○ | ○ | ○ |
| 令和5年度小鹿野町介護保険特別会計歳入歳出決算の認定について | | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | - | ○ | ○ | ○ | ○ |
| 令和5年度小鹿野町浄化槽設置管理等特別会計歳入歳出決算の認定について | | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | - | ○ | ○ | ○ | ○ |
| 令和5年度国民健康保険町立小鹿野中央病院事業会計利益の処分及び決算の認定について | | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | - | ○ | ○ | ○ | ○ |
| 令和5年度小鹿野町国民宿舎事業会計利益の処分及び決算の認定について | | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | - | ○ | ○ | ○ | ○ |
| 小鹿野警察署の存続を求める意見書案 | | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | - | ○ | ○ | ○ | ○ |

※ 皆本富男議員は議長のため採決に加わっていません(ただし、可否同数の場合は議長裁決となります)。

※ 条例の内容については町ホームページの「小鹿野町例規集」でご確認いただけます。

議会全員協議会

7月30日開催

町からの報告事項

出席者 議員10名
欠席者 出浦議員

・国民宿舎両神荘改修工事の工期延長について

その他

・長若地内の埋土について資料説明
・小鹿野小学校統合に伴うスクールバス運行の路線について
・小学校の開校記念日、統合記念日、クラスの呼び名決定の報告
・小鹿野警察署の統合について など

10月2日開催

町からの主な報告事項

出席者 議員10名
欠席者 強矢議員

・小鹿野町地域防災計画の修正について

・東京都足立区との治水防災に関する協定締結について

その他

・立地適正化計画について
・小中学校体育館の空調設備設置について など

町政に対する一般質問

一般質問一覧（質問順）

| | |
|--|---|
| <p>岩田 和幸</p> <ul style="list-style-type: none"> ・町に寄付した土地について ・町内にある道路交差点について ・バイオマス発電について | <p>出浦 正夫</p> <ul style="list-style-type: none"> ・町長の政治姿勢について ・木質バイオマス発電所計画について ・教育条件整備について ・陸上自衛隊による町内での訓練について ・マイナンバーカードと保険証について |
| <p>猪野 武雄</p> <ul style="list-style-type: none"> ・地震災害対策に関して ・脱炭素化の推進に関して ・企業進出と住環境の維持に関して ・公共交通と安心な生活環境の確保に関して ・幹線道路の整備に関して ・有害鳥獣対策及び森林管理道の維持管理に関して | <p>高橋 謙治</p> <ul style="list-style-type: none"> ・全国植樹祭について ・小学校統合後の廃校の利活用について ・やすらぎの丘公園について ・中学校武道場について ・泉田河原の埋立てについて |
| <p>笠原 義行</p> <ul style="list-style-type: none"> ・教科書採択について ・小学校統合を見据えた体育館利活用について | <p>○8～10ページに各議員から提出された一般質問の要約を記載します。（岩田議員より一般質問要約の提出はありませんでした。）</p> |

町政に対する一般質問

9月
定例会



誰もが暮らしやすい
持続可能な街づくりを！

猪野 武雄 議員

質 近年頻発する大規模な地震に鑑み、耐震化の促進にどのように取り組むのか。また、家具の固定は安価にできる地震対策であり、器具の現物支給ができないか伺います。

答 耐震診断とその改修には多額の経費と時間を要します。当面は、町民への現行補助制度の周知に努める一方、本補助制度拡充の再検討をしたい。家具の固定では、専門業者への委託施工に要する経費補助制度の創設を検討したい。

質 自動運転は、実験的な取り組みはあるも社会実走の段階になく時期尚早と考えます。また、オンデマンドバスの拡大運行では、スクールバスの時間外利用等も視野に、計画実現の検討を進めます。

答 脱炭素化を推進するため、住宅等の太陽光発電設備や蓄電池の設置に対する補助制度を大幅に拡充できないか。また、町長は、当町が「ゼロカーボンシティ」自治体である旨を表明し、自ら先頭に立ってこれを推進すべきですが町のお考えを伺います。

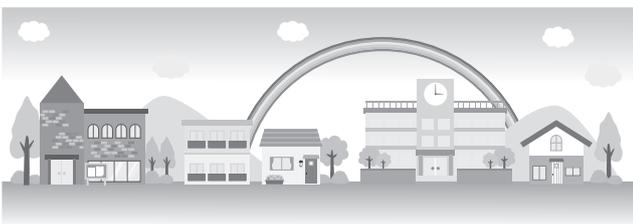
質 秩父市の補助制度などを調査し制度の拡充を検討したい。また、ゼロカーボンシティの宣言では、具体的な施策化を見据える中で、積極的に検討を進めたい。

答 木質バイオマス発電事業の進捗と町の対応状況を伺います。

質 農地法上の手続きで進捗が遅れています。町は、類似の発電施設の現地調査を行い、業者責任と周辺環境の保全など重視すべき内容を環境保全協定に盛り込みます。

質 町では、自動運転レベール4による循環バス運行についても検討し、他に乗り遅れないようにすべきです。また、炎天下や厳寒の中でバスを待つお年寄り等のため、乗り合

質 町では、自動運転レベール4による循環バス運行についても検討し、他に乗り遅れないようにすべきです。また、炎天下や厳寒の中でバスを待つお年寄り等のため、乗り合





「次代へ歩む 新小鹿野町の創造」

笠原 義行 議員

小学校統合を見据えた体育館の利活用について

質 具体的な利活用の検討

については小鹿野町空き公共施設利活用検討委員会の作業部会で検討するとお聞きしました。小学校統合を見据え、体育館の利活用についてどのような協議がなされているのか伺います。

答 空き公共施設の有効活用

を目的として、小鹿野町空き公共施設利活用検討委員会を設置しております。今年度については、委員会を1回開催し、今後の進め方として庁内各課から選出された職員による作業部会を設置し、協議することといたしました。現在までに6月・7月・8月に各1回、計3回開催いたしましたところ

です。これまでの活動としては、空き施設の洗い出し

作業や課題の抽出、そしてその解決策の検討を行っています。

作業部会で協議した空

き公共施設の利活用の考え方については、まず、町事業等による利活用について、小・中学校関係施設については、避難所としての必要性を確認し、施設の転用を検討、次に地域団体等による公益目的での利活用です。地域団体等による利活用が困難な場合には、民間事業者等による利活用の事業提案を募集したいと考えております。

今後の予定といたしましては、これまでの意見協議事項をまとめ、空き公共施設利活用検討委員会へ中間報告を行いその後、本年12月を目前に各空き公共施設の利活用事業スキームを作成する計画で進めております。

質 小学校統合により空き公共施設になることがほぼ決まっています。体育館等を必要とし、町のために頑張っている方々がいるのであれば一日も早く使えるよう手続きを進めるべきと考えますがいかがお考えか伺いたい

質 小学校統合により空き公共施設になることがほぼ決まっています。体育館等を必要とし、町のために頑張っている方々がいるのであれば一日も早く使えるよう手続きを進めるべきと考えますがいかがお考えか伺いたい

質 教育財産、行政財産の兼ね合いもございりますができるだけ早く利活用ができるよう事務手続きを進めていきたいと考えております。



小鹿野警察署の 存続を！

出浦 正夫 議員

質 埼玉県より小鹿野警察署の廃止、秩父警察署への統合計画が示されておりますが、町長のお考え、対応について伺います。

答 現在、埼玉県警察にお

いては、秩父警察署と小鹿野警察署を統合する計画があり、秩父郡市内の各首長及び議員、並びに埼玉県議会議員などへの説明を実施しているとのことっております。

町には、令和6年6月20日に埼玉県警察本部署部警務課の職員3名及

質 説明を受けた後、秩父市の北堀市長に面会し、小鹿野警察署存続を求める要望書を提出することで一致し、日程調整を進めているところです。

質 小鹿野警察署は県内でも歴史が古く、群馬県境に接しているという事情もあります。県知事・警察本部長に直接面会し、小鹿野警察署存続に向けた要請を行う必要があると考えますがいかがですか。

質 説明を受けた後、秩父市の北堀市長に面会し、小鹿野警察署存続を求める要望書を提出することで一致し、日程調整を進めているところです。

答 小鹿野警察署は、秩父市吉田地区も所管しているため、秩父市とも連携

質 説明を受けた後、秩父市の北堀市長に面会し、小鹿野警察署存続を求める要望書を提出することで一致し、日程調整を進めているところです。

町には、令和6年6月20日に埼玉県警察本部署部警務課の職員3名及



廃校をしつかりと有効活用する

高橋 謙治 議員

質 令和7年度に小学校統合となりますが廃校となる小学校の利活用について伺います。

答 閉校後の利活用については現時点では決まっておらず、役場内で組織されている小鹿野町公共施設利活用検討委員会において検討していくことになっており、現在、当該委員会で利活用の方向性について協議検討中です。

質 有効活用について、廃校が何年も前から想定されていたが、未だに決まっていないということはとても残念です。建物はどんどん古くなっていきます。倉尾小学校のように、半ば放置状態で利活用されないまま、結局壊すしか無いとならないようにするにはいけません。また有効活用とは、稼働率の問題でもありません。

町の事業や公益利用として地域団体で使うこと自体は良いですが、年に数回しか使われないとか、とりあえずの倉庫として使うという見方は出来ません。有効性と維持管理コスト、費用対効果ということです。しつかり評価・検討する必要がありますが、と考えます。

答 ある施設の活用の方向

が定まり貸し出しをしても、有効活用されていない、支出の方が多く、負担になる施設であれば、見切りをつけ、早めに解体も検討するということと協議したいと思えます。

質 利活用の検討決定については時間が無く、期限をしつかり切って、早期に利活用の検討を行い、公共で使わないのであれば売却も含めて民間の公募をしつかり進め、ダメ

答 倉尾小学校の例もあり、放置すればするほど施設は老朽しますので、その辺の判断も見据えまして、早急に進めたいと思います。

議長交際費の公開 令和6年7月～9月

| | | |
|------------|----------------------|---------|
| 7月10日 | 秩父地域三議員連盟交流会会費 | 3,000円 |
| 8月14日 | 秩父音頭まつり | 3,000円 |
| 8月15日 | 長瀬船玉まつり会費 | 3,000円 |
| 8月17日 | 第3回おがの花火大会 | 3,000円 |
| 8月19日 | 地方行政懇談会会費 | 7,000円 |
| 9月30日 | 令和6年度秩父郡市叙勲者連合会懇親会会費 | 3,000円 |
| 小計 | | 22,000円 |
| 令和6年度 支出合計 | | 60,000円 |

議会の傍聴をしませんか！

町の議会は、年4回の定例会（3月・6月・9月・12月）と、必要に応じて臨時会が開かれます。町政の動きを知るためにも、気軽に傍聴してください。次回定例会は、12月上旬に小鹿野町役場で開催予定です。※小鹿野文化センター・両神振興会館（旧両神庁舎）のテレビモニター中継もご利用ください。

議会会議録が閲覧できます！

小鹿野町議会ホームページで、平成21年以降の議会会議録が閲覧できます。ぜひ、ご利用ください。右のコードまたは「小鹿野町議会」で検索ください。



編集後記

長く続いた猛暑の日々が去り、寒さを感じる季節となりました。

異常気象の到来が心配されて久しくなります。能登半島をはじめ全国各地で発生する大雨、河川の氾濫、土砂災害等、多くの人命と財産が失われていることに心が痛みます。

当町でも危険箇所は多数存在し、対策が強く求められています。

さて、当町の人口減少は深刻です。人口一万人を割り込むのも間近という状況です。産業を振興し人口流出をくいじめ、出生数を増やすことが強く求められています。

今冬が穏やかなることを願います。

議会だより編集委員会

| | |
|------|-------|
| 委員長 | 笠原 義行 |
| 副委員長 | 加藤 喜一 |
| 委員 | 強矢 好光 |
| 〃 | 出浦 正夫 |
| 〃 | 皆本 富男 |
| 〃 | 高橋 謙治 |